

急ぎ過ぎだよ 人類ほ。
ゆるやかなネットワークを目指す

ITより
逢いてエ

雑報 縄文

いろいろ考案があるから面白い
いろいろな人がいるから楽しい

No. 601
2021年11月

編集・発行 鈴木厚正
〒266-0005 千葉県緑区菅田町2-21-359
T&F 043-291-2917

も・く・じ

- 「暁の字品」 2
- お便りがち 6
- 原巻に反対はす 9
- みちのこ潮風トレスル 10
- 山仕事(10月 文部 島田) 17
- 今年も村上の人のミカンを! 21
- コロナ日記 22
- ニューズ警報 24

変わるかな?

気候変動

原巻

戦論

注目してるのは

人間だけじゃないよ



+1名

10月23日 現在の
会員数 229名



〈 来
明んでみよ
年会費 4,000円を
郵便局で 00100-2-20630
「雑報友の会」
へ 挿い込んで下さい。〉

題 字 敬 佐村隆英和尚 (千葉県長柄町本光寺住職)
カ ッ ト : 泉ゆきをさん (にっぽん箱絵の会会長)

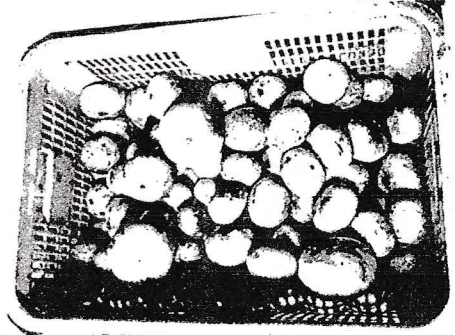
印刷機 リソグラフ RZ 330

※この号の切手は、グーテンベルグ

山仕事(10月、大平・島田)

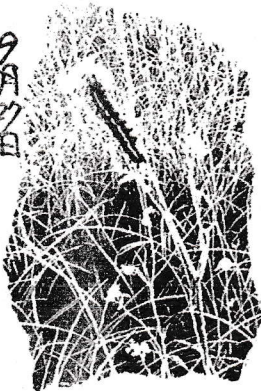
10月6日(水)、晴。黒富士。天浜線掛川駅で、クノ裁になった山崎さんが
 暗れて「シルバーパス」を買おうとした。しかし、窓口で「時間が無い」と断られ車中
 へ。そのあとを追ってきた駅員が「メガネをお忘れの方は……」という山崎さん
 「あ、私です」。

今回も三宅、若林さんも参加し、賑やかに。
 スズりに深澤明男さんの「豊田農園」に寄り、
 ミカンを沢山いただく。おかげでほとんどは、3日間
 清涼飲料水に手をつける暇も。感謝。



買物のあと、ソバ畑に寄り。予め正士さんから
 聞かされていたが、ほとんど葉が無くなっている。一昨年はシカウサギを疑った

9月27日



が、正士さんによるとヨトウムシ(多分、ハスモンヨトウ)だという。広い面
 積を丸ぼうずにするなんて信じられない思いだが、後日送られてきた
 写真には左のように写っている。ネットで調べると、たいてい食害が報
 告されていたそうだ。ハスモンヨトウはほくの畑にも出るが、体に斑痕が
 あり、小さなマムシを思わせる凶悪な姿をしている。周囲に茂るのは、
 ほくの畑でも大繁茂し、春から秋口まで草刈りに追われたハラスゲ
 だ。正士さん、農薬を使わない限り、ソバ畑は諦めだね。

坂上ケンイチさんの放棄カキ園でデザート用に20箇ほどいただき、正士さん
 へ。お母さんもお元気だ。

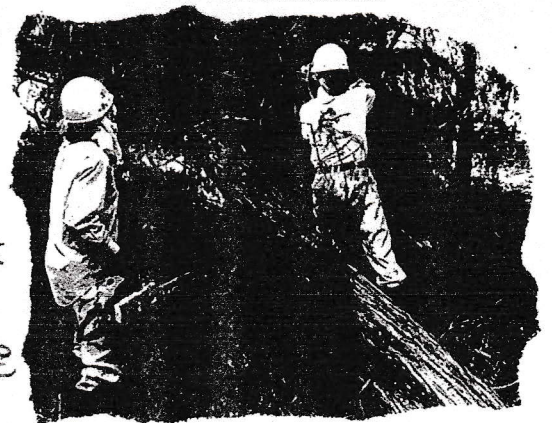
日が短くなったこの日は、庭のネズミサシと枯れたヒメジャラを伐る。ネズミサシ(ネズ)
 は、ひのき科ビャクシン属の針葉樹。
 チクチクする葉をネズミの通り道に
 置くと、ネズミが嫌うところから名が
 ついた。ネズはその略称。これでまた
 焚き火の枝料ができたよ、佐藤さん。



周囲の木を痛めるよう
 高いところで伐る。

(夕)カツオのたたき、タイの刺身、しめサバ、ニラと
 もやしナムル、立陽軒のしうまい(三宅さんから)、
 秋サケのムニエル(シメジとオポテの付け合わせ)、
 スイートコーン(蕾無しのはくのたけうすくさいでくれた)、
 枝豆、白菜の漬り物。

この夜は、明朝早いのでおそばはお休み。伊藤
 和代さん(下関)からのパンを頂く。お酒は、深谷孝
 さんからの「花の香」と隣家からの「磯自慢」など。
 スズりに原田さんのケーナで合唱。康江さんと三宅
 さんは、久米さんのお宅でご厄介に。



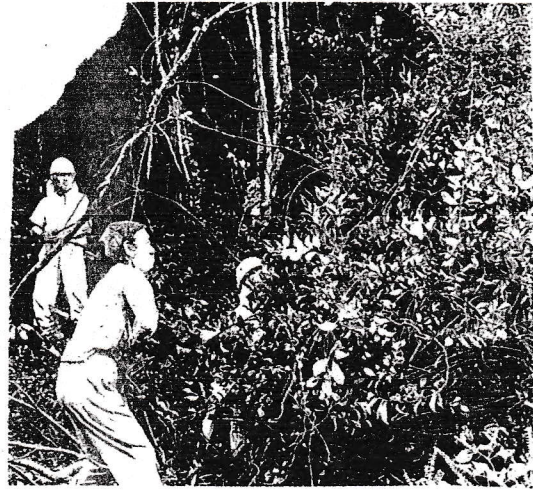
すずえ

10月7日(木) 晴のちくもり。8時に出発し大井川を渡って島田市の小沢^{すずえ}さん宅へ。道路からの入り口付近に茂る樹木の伐採。太い木はないが、種々雑多な木を伐り、枝葉の整理。

一番の難物は物置から山に通じるワイヤにかさまるツルのジャングルだった。ゆるやかな斜面に脚立を立て、鎌で少しずつ切りはなす。最は数人で引きずりおろした。



道路



昼食はご覧のような感じでした。

(昼) 黒米ごはん、天ぷら(黒はんぺん、ナス、サツマイモ、シシトウ)、マグロの立田揚げ、卵の信田煮(ダイコン、タケノコ、ニンジン入り)、水キムチ(カブ、キュウリ、柿)、柿なます、ピーマンのシーチキン炒め、タケノコのキクラゲ炒め、けんちん汁、栗きんとんに 内田美智子さんからのお饅頭と、なんとも豪華だ。なせか、山ちゃんのところにもアリが行列をつつめた。

午後も続行。下のようになさっぱりした。せし、ほんの亭の口。まだまだやるところが山ほどある。小沢さんから缶ビールと各自にタケノコの水煮ビン詰りを頂き、近くの「伊太和屋の湯」につかり帰宅。



(夕) マダイと野菜の蒸しもの、ナスとオイルサーティンの焼きもの、餃子、ナスと厚揚げの煮浸し、七味もやし、紅文のさつま揚げ



シラスと大根おろし、ジャンボニンニク(スミさん栽培)に正士さんの手打ちそば、エス米さんのだしおでし。エキキャンプ
この夜は歌はなく、三宅さんからACAP(消費者関連専門家会議)の活動お話をきく。SDGsからフェイル・セーフまで、専断を傾ける。

10月8日(金)。ソバ畑に張り巡らしたキラキラテープと杭を撤去。ソバ畑と田んぼの道路側の草刈り。

帰る途中で柿ば。



(各) サンドイッチ、柿とトマトとキュウリのサラダ。

佐藤(貞)から、久しぶりに11月は参加したいとメールが。

正士さん、久米さんに見送られ、帰途につく。

昨夜の千葉県北西部を震源とした震度5弱の地震で、東海道線などが運休との報に、山ちゃん、三宅、康江さんと共に新幹線へ。山ちゃんは、ついでに天浜線のシルバーパスを買ったが、英ちゃんとはくは、熱海まで行ってダマな新幹線と、いつもの電車に。

途中、島田駅で熱海行きにのりかえると、女性の車掌さん。車掌室のドアを少しあけてアナウンスをしている。終わるとドアを閉めた。

車内アナウンスというと、きこえにくかったり大きすぎたりすることがよくある。彼女はきこえ具合を確認しながらしゃべっていたのだ。感心なじかけ。

結局、熱海に着くといつもの電車にのり、無事帰宅。被害は、文ナから物が一つ落ちただけ。

11月は、水産から元乙女たちが、柿むぎを兼ねて山仕事に参加とのこと。

(山仕事について、三宅さんがホームページを制作してくれています。)
「鈴木正士」で検索すると、きれいな写真が見られますよ。

次ページに正士さんの写真。

最高裁裁判官国民審査

わからないから記入しないと、すべて信任とみなされ、X以外はすべて無効となる国民審査。このため、過去に罷免となった例は皆無という形骸化。

ぼくは今回、「夫婦別姓を認めない制度は違憲か」が問われた裁判で、「違憲」とした3氏(宇賀克也、三浦守、草野耕一)と、その判決後に就任アンケートで「女性法律家が増えること、法律家に限らず女性全体に機会が与えられることは重要」と回答した渡辺恵理子氏以外は「X」をつけるつもり。

些か乱暴だが、現行制度が形骸化していることに抗議する意味を込めて。現在、15人の裁判官中女性は2人はいない。

～ 正士さんからのお願い ～

◆ 立秋を過ぎだいで過ごしやすいになりました。

10/6～8にかけて猫の手の活動ありがとうございました。

遅くなってしまいましたが10月の山仕事の写真をお送りします。

皆さんのおかげで10/6我が家前庭の間伐、おかげで冥加畑に陽が入るようになりました。10/7には島田市の小澤さん宅の進入路を覆っていた木の伐採、とても明るくなり見通しも良くなり小澤さんに大変喜んでいただきました。10/8には我が家の水田の畦畔の草刈それにソバ畑の後片付けと懸案だった作業を沢山こなして頂きありがとうございました。

また、今回も皆さんより沢山の差入を頂きました。

内田美智子さんより、またまたおいしいお饅頭をお送り頂き、島田市まで持ち寄りみんなで美味しくいただきました。伊藤和代さんからはおいしいパンを沢山お送りいただきソバの代わりに頂いたり、朝食やお昼の主食に頂いたりで本当に助かりました。また、深澤さんからはB品のみかんをコンテナ1杯いただき作業途中にちょっとした飲物替わりでこれも大助かりでした。深谷さんからの花の香、美味しいお酒を頂き交流会で楽しくいただきました。皆さんに感謝です。

それから、猫の手の皆さんに2回にわたり草刈りを頂いた坂上さんの柿園の次郎柿ですが、10/17に元気里山の皆さんに収穫してもらいました。沢山収穫でき、みんなで分けて喜ばれました。このように柿がとれるのも皆さんの草刈りのお陰です。ありがとうございました。なお、僅かばかりですが豊橋市在住の坂上賢一さんの娘さんのまつ子さん、それからお饅頭の内田さん、それに溝口久さんにそれぞれおすそ分けをさせていただきました。

皆さんの活動のお陰でいろんなところに善意が広がります。ありがとうございます。

(正士さんのホームページには、雑報にのったよりも沢山の写真が含まれています。「鈴木正士」で検索して下さい。HPは三宅伊都子さん制作です。)